

## 訂 正 表

ビジネス・キャリア検定試験標準テキスト『ロジスティクス・オペレーション3級』（第3版）の記述の一部に誤りがありました。お詫びとともに以下のように訂正させていただきます。

刷	頁	訂正箇所	誤	正
初刷	36	図表2-2-6の「アジア標準パレット」の欄	日・中・韓・マレーシア・タイ・フィリピン	日・中・韓・マレーシア・タイ・フィリピン <u>etc</u>
初刷	41	本文下から5行目	～私有31ftコンテナが登場し活用されている。	～私有31ftコンテナが登場し活用されている（JR貨物も所有しているが、台数が少ないため、現在でも活用されている31ftコンテナの大多数は荷主私有のものである）。
初刷	42	本文下から1行目	鉄道コンテナの名称と用途、形状は、図表2-3-4のとおりである。	鉄道コンテナの種類、サイズやJR貨物の保有数は、図表2-3-4のとおりである。
初刷	43	図表2-3-4		差し替え【別掲】
初刷	46	図表2-3-6の名称	国際貨物コンテナ寸法	国際貨物コンテナ寸法（JIS）
第2刷～第4刷	46	図表2-3-6の「最大総質量」欄の下段	24,000	30,480
初刷	50	理解度チェック「4」	航空コンテナの寸法は航空会社によって異なっているので、航空貨物輸送会社を変えると、コンテナへの積載方法も変えなければならない。	航空貨物用ULDには、コンテナとパレット（イグルー）があり、それらのLD用の底面ベースサイズは、88×125インチや96×125インチなどであるが、形状は直方体以外のもも多く、航空会社や飛行機の機種によって形状や容積が異なる。
初刷	51	理解度チェック「4」の解答・解説	× 航空コンテナの寸法は、ベースサイズとして88×125インチと96×125インチという標準値が決まっており、どの航空会社のコンテナもサイズは共通である。	○ 同一機種であっても航空会社によってベースサイズや形状の異なる場合があるので、利用する際にはよく確認する必要がある。
初刷	51	〈参考文献〉に追加		（公社）日本ロジスティクスシステム協会『物流技術管理士資格認定講座「標準化」テキスト（2016年版）』 JIS Z 1614：1994 国際貨物コンテナ-外のり寸法及び最大総質量
初刷	166	本文上から1行目に挿入		（3）PC（Process Center） PCは、流通加工を中核とする加工型の物流センターである。 →以下、（4）SP、（5）DPに変更
初刷～第3刷	195	【この章のねらい】本文上から1行目	国内の物流市場規模は36兆円あり、～	国内の物流市場規模は44兆円あり、～
初刷	265	「※フェリー乗船の特例」の項	乗船中の2時間のみ拘束時間とし、それ以外の時間は休憩時間として計算される	乗船中の2時間のみ拘束時間とし、それ以外の時間は休憩時間として計算される（平成27年1日以降、トラックドライバーに限り、原則としてすべて休憩時間として取り扱われる）
初刷～第3刷	323	本文上から9～10行目	～使用者に申し込むことにより無期労働契約（正社員）に転換できる。	～使用者に申し込むことにより無期労働契約に転換できる。

初刷～ 第3刷	323	本文上から13～14行目	～翌年から無期労働契約（正社員）となる。	～翌年から無期労働契約となる。
初刷～ 第3刷	323	本文下から12～11行目	(2) 有期契約労働者と無期契約労働者（正社員）との間で不合理な労働条件を禁止する。	(2) 有期契約労働者と無期契約労働者との間で不合理な労働条件の相違を禁止する。
初刷～ 第3刷	323	本文下から10～8行目	有期労働契約から無期労働契約に転換した場合の労働条件（職務、勤務地、賃金、労働時間など）は、別段の定めがない限り、直前の有期労働契約と同一になる。	■改正法のポイント (1)の末尾に移動

※第3版初刷：平成29年4月27日発行  
第2刷：平成30年5月18日発行  
第3刷：令和元年11月16日発行  
第4刷：令和3年1月5日発行

### 一般運用のコンテナ

#### 12フィートコンテナ(一般用)

コンテナ形式	内法寸法(mm)			妻入口寸法(mm)		側入口寸法(mm)		内容積(m <sup>3</sup> )	荷重(t)	扉位置			保有数
	高さ	幅	長さ	高さ	幅	高さ	幅			片妻	片側	両側	
19D	2,252	2,275	3,647	—	—	2,187	3,635	18.7	5.0			○	35,095
19G	2,232	2,325	3,587	2,158	2,307	2,187	3,525	18.6	5.0	○	○		15,685

#### 12フィート通風コンテナ(輸送中の内部換気が可能)

コンテナ形式	内法寸法(mm)			妻入口寸法(mm)		側入口寸法(mm)		内容積(m <sup>3</sup> )	荷重(t)	扉位置			保有数
	高さ	幅	長さ	高さ	幅	高さ	幅			片妻	片側	両側	
V19B	2,228	2,308	3,587	2,158	2,307	2,187	3,525	18.5	5.0	○	○		5,553
V19C	2,245	2,275	3,647	—	—	2,187	3,635	18.6	5.0			○	8,073

### 限定運用のコンテナ

#### 12フィート背高コンテナ

コンテナ形式	内法寸法(mm)			妻入口寸法(mm)		側入口寸法(mm)		内容積(m <sup>3</sup> )	荷重(t)	扉位置			保有数
	高さ	幅	長さ	高さ	幅	高さ	幅			片妻	片側	両側	
20C	2,352	2,278	3,647	—	—	2,287	3,635	19.5	5.0			○	464
20D	2,352	2,275	3,647	—	—	2,287	3,635	19.5	5.0			○	446
20E	2,339	2,323	3,594	2,258	2,307	2,287	3,532	19.5	5.0	○	○		150

#### 20フィートコンテナ

コンテナ形式	内法寸法(mm)			妻入口寸法(mm)		側入口寸法(mm)		内容積(m <sup>3</sup> )	荷重(t)	扉位置			保有数
	高さ	幅	長さ	高さ	幅	高さ	幅			片妻	片側	両側	
30B	2,183	2,328	5,981	2,065	2,240	2,065	5,861	30.4	8.8	○		○	56
30C	2,178	2,328	6,007	2,061	2,200	2,061	5,961	30.4	8.8	○		○	68
30D	2,178	2,328	6,007	2,061	2,200	2,061	5,961	30.4	8.8	○		○	250

#### 31フィートウイングコンテナ

コンテナ形式	内法寸法(mm)			妻入口寸法(mm)		側入口寸法(mm)		内容積(m <sup>3</sup> )	荷重(t)	扉位置			保有数
	高さ	幅	長さ	高さ	幅	高さ	幅			片妻	片側	両側	
48A	2,210	2,350	9,240	2,210	2,310	2,822	8,503	48.0	13.8	○		○	60
49A	2,237	2,350	9,240	2,210	2,310	2,822	8,503	48.6	13.8	○		○	80